

特別の教育課程編成について（英語活動の実施）

1 岡崎市における小学校第1学年から第4学年での取組

岡崎市では、小学校第1学年から第4学年において「英語活動」の授業を行っています。小学校第1学年と第2学年では、「生活科」35（1年生は34）時間を「英語活動」に充てています。小学校第3学年と第4学年では、「総合的な学習の時間」35時間を「英語活動」に充てています。

【資料1】岡崎市の教育課程（基本案） ※令和3年度版

区 分	各 教 科										特別の教科 道徳	特別活動	総合的な学習の時間	外国語活動 + 英語活動	総授業時数
	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	体育	外国語					
第1学年	306		136		68	68	68		102		34	34		0+34	850
第2学年	315		175		70	70	70		105		35	35		0+35	910
第3学年	245	70	175	90		60	60		105		35	35	35	35+35	980
第4学年	245	90	175	105		60	60		105		35	35	35	35+35	1015
第5学年	175	100	175	105		50	50	60	90	70	35	35	70		1015
第6学年	175	105	175	105		50	50	55	90	70	35	35	70		1015

各学年における「英語活動」では、毎日10分の帯時間に岡崎市小学英語研究委員会の自作DVD『OK English(約8分)』を視聴することで、週1コマの授業時間としています。その内容は、英語の歌、フォニックス、リズムに合わせてネイティブスピーカーの後に単語や文を発音する活動、実際に動作をしながら学級の中で他の児童と会話をする活動など多岐にわたります。各学年の発達段階を考慮しながら、学級担任とともにDVDを繰り返し視聴することで英語の音や基本的な表現に慣れ親しんでいます。

【資料2】OK English



2 本校の取組

矢作北小学校では、毎日13時35分から13時45分を「英語活動」の時間としています。教室で担任と一緒にDVDの映像に合わせて歌を歌ったり、ジェスチャーをして表現したりしています。児童は、登場するALTの明るくユーモラスなジェスチャーや発音をまね、楽しみながら英単語や英会話を覚えています。特に子供は英語の歌やリズムに乗って練習することが楽しいようで、大きな声で元気に学習をすることができています。

あるクラスではDVDの視聴後に、学んだ英語を使って担任の先生がクラスの子供に

話しかけ、英語で楽しそうにやりとりをしていました。先生の話すことが分かると今度は、自分の思いを相手に伝えたい、分かってもらいたいという気持ちが高まり、児童同士でも短時間のコミュニケーション活動を行うなどしています。

繰り返し学習に取り組むことにより、着実に英語への親しみが増していることが分かります。

【資料3】活動の様子



3 成果（自己評価結果）

令和2年度の1年生から4年生の児童にアンケートを行ったところ、「英語活動は楽しいですか」という質問に対し、「楽しい」、「とても楽しい」と回答した児童は、全体の86%でした。また、「DVDのお話はわかりますか」という質問に「すぐわかる」、「まあわかる」と回答した児童は全体の73%でした。このことから、児童は概して英語活動を楽しみながら、DVDの英語が使われる場面・会話の内容を理解して英語を聞き、話しているといえます。また、すぐには会話の内容が分からなくても、繰り返し聞く中で、分かるようになっていく姿を見ることができます。

【資料4】児童アンケート

質問「英語活動は楽しいですか」



質問「DVDのお話はわかりますか」



また、3年生や4年生の外国語活動の授業では、児童は笑顔で大きな声で発音しており、英語への抵抗感をあまり感じずに、むしろ楽しんで取り組んでいることが伺えます。これは、1年生からDVDを視聴し続ける中で身の回りにある物事について英語で聞き、英語で発音することで、覚えていることが一因としてあげられます。また、学習した物事に類似したものについて関心を高め、英語で何というのか興味をもち、英語でさらに話したくなっていることがあげられます。

4 学校関係者評価結果

保護者からは、「何気ない会話の中で、英語が自然に出てきたことに驚いた」とか、「家で英語の授業の話がよく出てきます」などの声が聞かれています。継続して取り組んでいる学習が、日常生活で生かされていることが分かります。

5 まとめ

英語活動 OK-English の継続した取組により、児童は英語に親しみをもち、少し英語に慣れた状態で3年生から始まる外国語活動に接続できていることが成果といえます。

課題として、DVDに登場した場面に応じた会話フレーズ等を、DVD視聴後、会話練習等を増やし、会話ができる、話せるという楽しさを実感できるようにすることが大切だと考えます。